

町道の認定3路線

●黒潮町道の路線認定

農村地域防災減災事業により整備予定のツノ山線、飯積打越線、南ナライバ線の3路線を町道に認定することについて、議会の議決を求めるもの。

可決(全員)

ツノ山線(下田の口)



県道中村下田の口線(右)から避難場所のコウジンさん(上)までの区間

飯積打越線(田野浦)



より高い町道(上側)へのショートカットを(矢印の先は同じ住宅)

南ナライバ線(出口)



県道中村下田の口線(右)から避難場所予定地(上)・右写真の矢印先までの区間

議員提出議案

●保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める意見書



提出議員
澳本哲也
賛成議員
小永正裕

趣旨 子ども・子育て支援制度は、すべての子ども、子育て、家庭を対象に、安心して保育の質、量の拡充を目的としている。そのためには、保育施設等の整備、及び運営の基準を改善すること、保育士の処遇改善と配置基準の改善による増員、保護者負担の軽減などを進める必要がある。

国会並びに政府においては、子どもの安全の確保と、保育の質、量の拡充のため、保育予算の大幅増額と安心した財源の確保を要望する。
提出先は、内閣総理大臣、関係各大臣、衆参各議長。

可決(全員)

●地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書



提出議員
小永正裕
賛成議員
山崎正男
宮地葉子
池内弘道

趣旨 地方分権時代を迎え、地方公共団体の自主性・自立性の高まりが求められる中、地方議会の役割と責任が格段に重くなっており、議員の活動もより積極的な活動が求められる。

しかし、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選者が増加するなど、住民の関心の低下や議員のなり手不足が大きな問題となっている。こうした中、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の年金制度を時代にならざるものにするための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

提出先は、内閣総理大臣、関係各大臣、衆参各議長。

可決(全員)